



GUARDIANWALL

Mailセキュリティ・クラウド サービス紹介資料

セキュリティソリューション企画本部
2024年11月14日

Canon

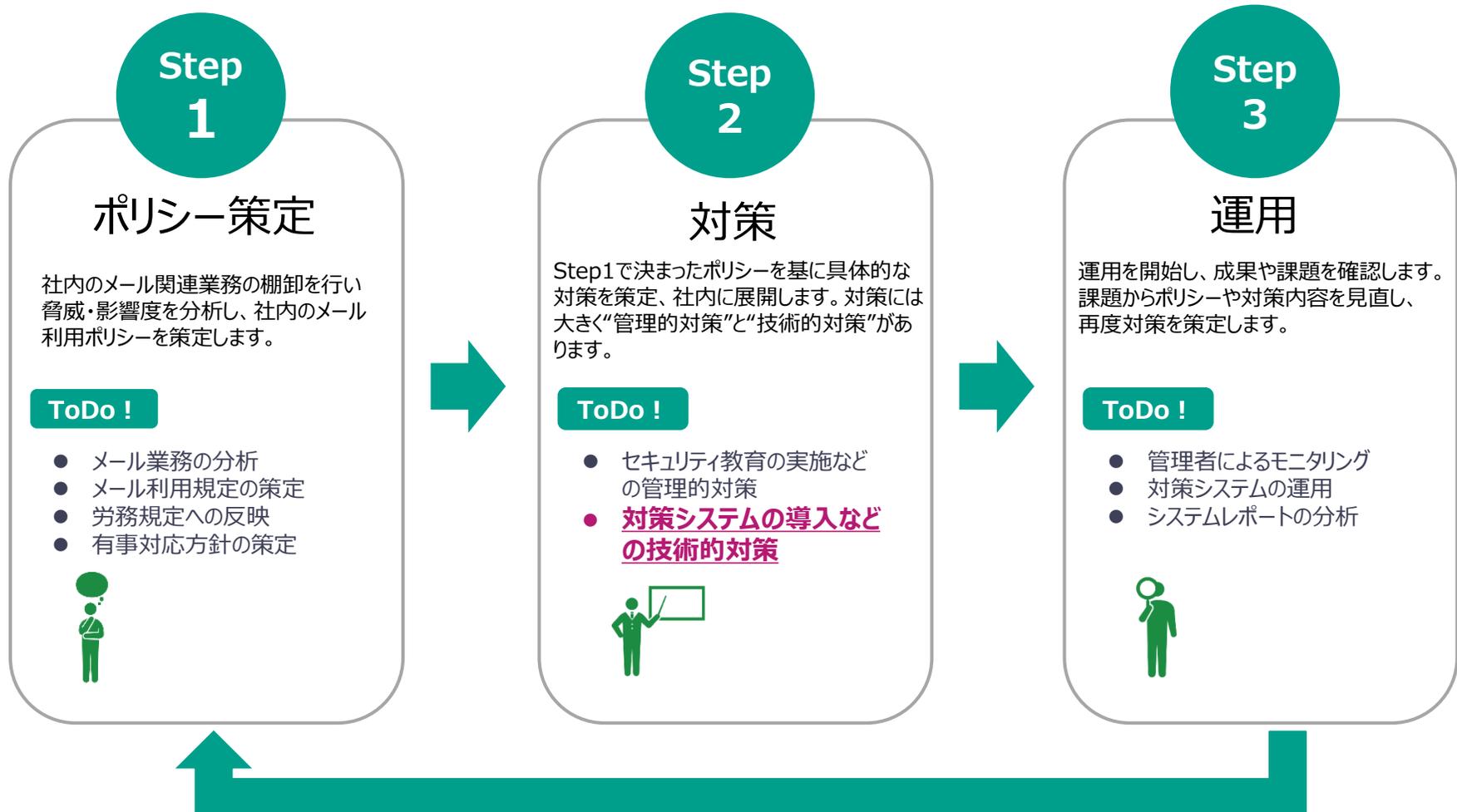
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

目次

1. メールからの情報漏えい防止計画
2. 対策を考える上でのポイント
3. GUARDIANWALLとは
4. GUARDIANWALL Mailセキュリティ ラインナップ
5. GUARDIANWALL Mailセキュリティ・クラウド
 - 5-1. Mailセキュリティ・クラウドでできること
 - 5-2. MailFilter on Cloud
 - 5-3. MailConvert on Cloud
 - 5-4. MailArchive on Cloud
 - 5-5. Mailセキュリティ・クラウド ベーシックのご紹介
 - 5-6. プレミアム/ベーシック 機能比較
6. 価格・構成例・動作環境・サポート
 - 6-1. サービス利用料金
 - 6-2. 対象ユーザー数とカウント方法について
 - 6-3. 複数年のアーカイブ保管について
 - 6-4. ご利用までの流れ
 - 6-5. 動作環境
 - 6-6. 構成例
 - 6-7. サポート内容
 - 6-8. Mailセキュリティ・クラウド制限事項
7. 問い合わせ先
8. その他機能の追加

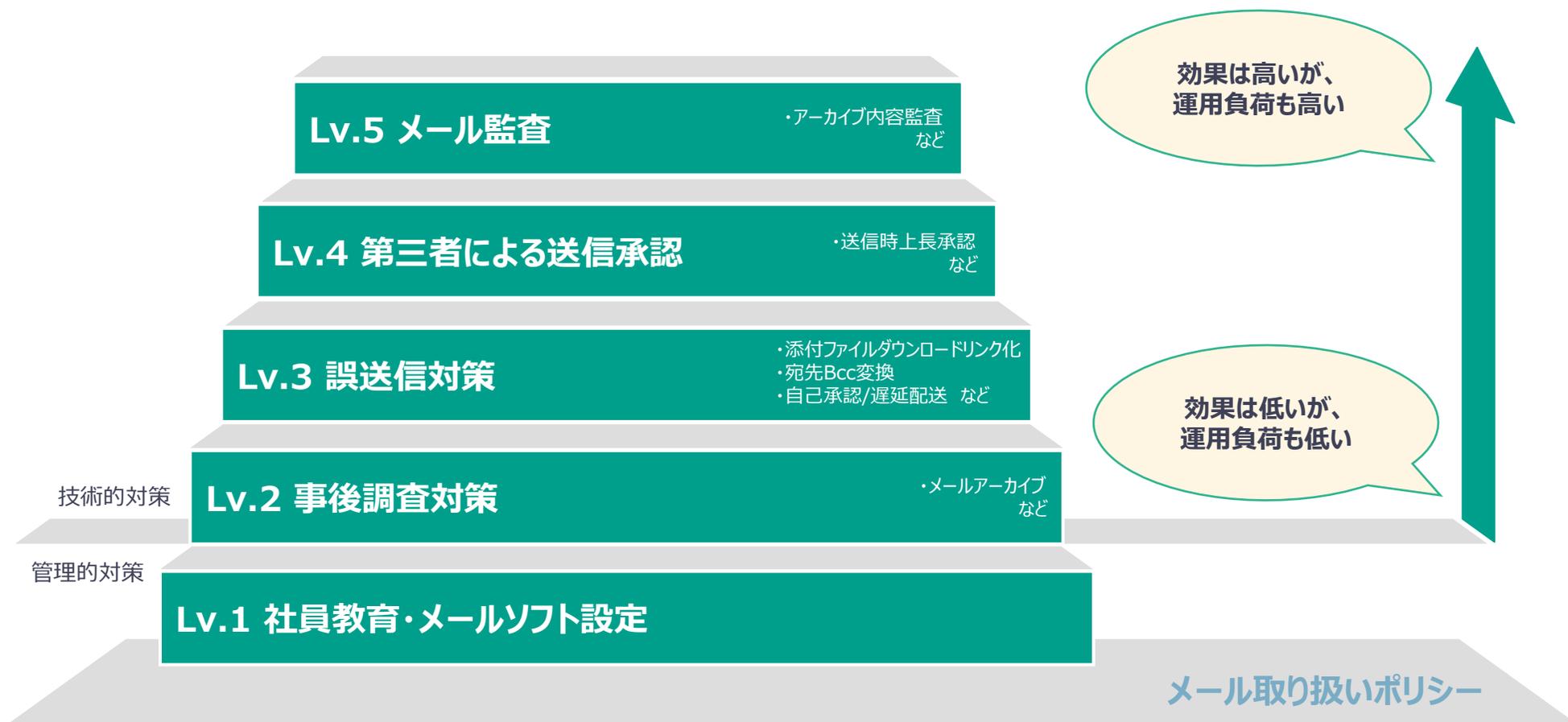
1.メールからの情報漏えい防止計画

情報漏えい防止計画は、Step1.ポリシー策定 Step2.対策 Step3.運用の3Stepsを循環させていくことが重要です。



2. 対策を考える上でのポイント

情報漏えい防止計画における「対策」は**セキュリティ**と**コスト**(社員の負荷、運用コスト管理者負荷)のバランスに配慮しながら策定する必要があります。下記のすべての対策を行うことが望ましいですが、一度に実施しようとすると可用性を損ね、逆にセキュリティレベルが落ちてしまうことになりかねません。



3.GUARDIANWALLとは

- GUARDIANWALLはキャノンマーケティングジャパン株式会社が開発している、Mail/Webの情報漏えい対策ソリューションです。
- 「Step2 対策」に包括的に対応することができ、お客様のメール環境を誤送信から守ります。

選ばれる理由

1 国内開発ソフトウェア

- ・国内特有のニーズを機能に反映
- ・高度な日本語処理技術

2 安心の国内サポート

- ・日本語と国内スタッフによる対応

3 多くの採用実績

- ・4,000社を超える大手銀行様・省庁様・グローバル企業様などへの導入実績
- ・利用ユーザー数 580万ユーザー以上
- ・サービス事業者様からも選ばれる技術

22年連続
国内シェア



No.1※

※ 株式会社富士キメラ総研 2023 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧(メールフィルタリングツール)より

4.GUARDIANWALL Mailセキュリティ ラインナップ

クラウド

MailFilter on Cloud
MailConvert on Cloud
MailArchive on Cloud

プレミアム/ベーシック

オンプレミス

MailFilter
MailConvert
MailArchive
MailSuite

クラウド

Inbound Security for Microsoft 365

クラウド

Inbound Security for Mail Gateway

クラウド

Outbound Security
for Microsoft 365

GUARDIANWALL
Mailセキュリティ・クラウド

5-1.Mailセキュリティ・クラウドでできること

Mailセキュリティ・クラウドは、MailFilter on Cloud、MailConvert on Cloud、MailArchive on Cloudの計3製品から構成されています。各製品は組み合わせて利用できるため、ご購入後に製品を追加して順次機能強化を図ることも可能です。

MailFilter

フィルタリング

柔軟なフィルタリング設定と豊富な配送処理機能で情報漏えいを未然に防ぎます

配送処理(保留、遅延配送、削除)

個人情報検査

自己査閲

上長承認・他者査閲

送信先宛先制限

MailConvert

メール変換

誤送信を添付ファイルダウンロードリンク化/宛先Bcc変換処理で無効化します

添付ファイルダウンロードリンク化

添付ファイルZIP暗号化

宛先Bcc変換

パスワード自動通知

AES256対応

MailArchive

メールアーカイブ

柔軟な全文検索機能などにより、メール監査業務を手軽に実現します

メールデータのアーカイブ

アーカイブ検索

統計情報等のレポート

メール一括ダウンロード

ジャーナル形式対応

5-2.MailFilter on Cloud

機能概要

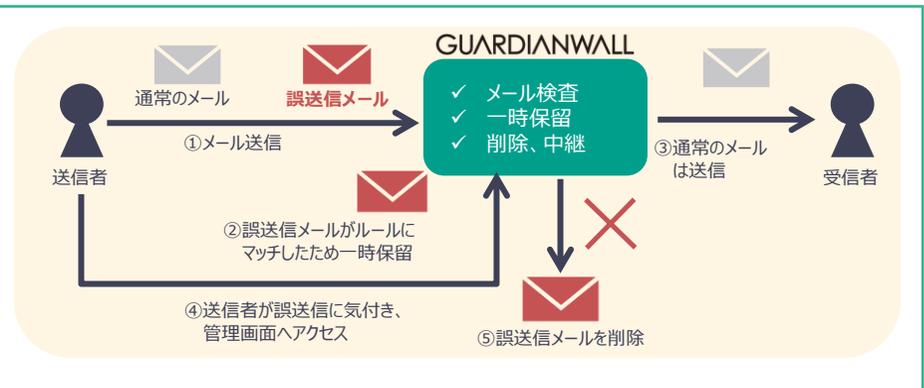
送信されたメールに対して一定時間の遅延やメール再確認、削除などを行う様々なフィルタールールを作成することができます。
また、承認機能を利用することで上長等の第三者によるダブルチェックも可能です。

使い方の例

メール送信遅延機能 を用いた対策

1. 送信されたメールをMailFilter on Cloudで一定時間保留
2. 送信者はWEB管理画面から保留中のメールの確認や削除を実施可能

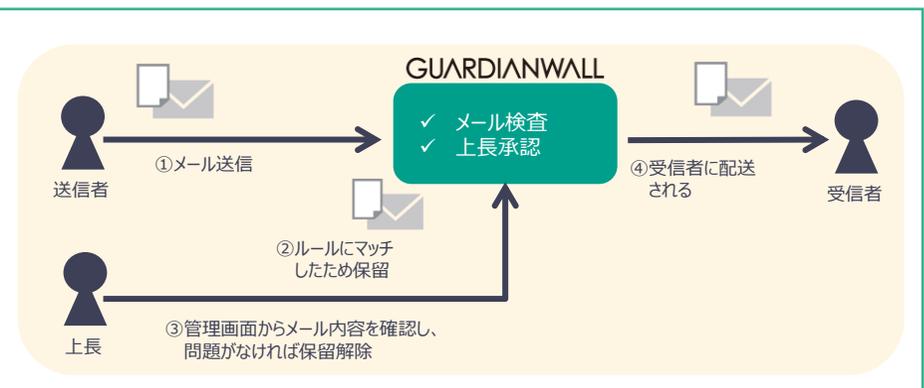
※保留条件や保留時間等は柔軟に変更が可能



上長承認機能 を用いた対策

1. 送信されたメールをMailFilterで保留
2. 送信者の上長・その他第三者はWEB管理画面から保留中のメール本文や添付ファイル等を確認し承認の上送信することが可能

※保留条件や保留時間等は柔軟に変更が可能



5-2.MailFilter on Cloud

アピールポイント

柔軟なポリシー作成

対策前の課題

メールは上司の承認を得てから送信しているが、承認者に負担がかかり業務に支障が出ている

MailFilterで解決

重要なメールは上司承認を行い、一般のメールは送信者自身のチェックのみにして承認者の負担を減らすなど、柔軟なポリシー作成が可能

個人情報の検査

対策前の課題

個人情報に関する取扱いについて見直したい

MailFilterで解決

通常のキーワード検査では発見が難しい個人情報もキヤノンマーケティングジャパンの独自技術で検知し、メールでの送信による流出をブロック

多様なフィルタリング要素

対策前の課題

メールのフィルタリングをおこないたいが、想定している条件が複雑なせいで従来の製品では条件にマッチさせることができない

MailFilterで解決

差出人・宛先メールアドレスや、メールサイズ、キーワードや添付ファイル拡張子等の他、個人情報の有無などでもマッチングが可能

導入効果

- ✓ 手動によるメール二重チェックの**負担や抜け漏れの軽減**
- ✓ 宛先の入力ミス、ファイルの誤添付などの**うっかりミスによる情報漏えい防止**
- ✓ “機密が含まれたメールは第三者承認を必須とする”など、意図的な**情報持ち出しの防止**

5-3. MailConvert on Cloud

機能概要

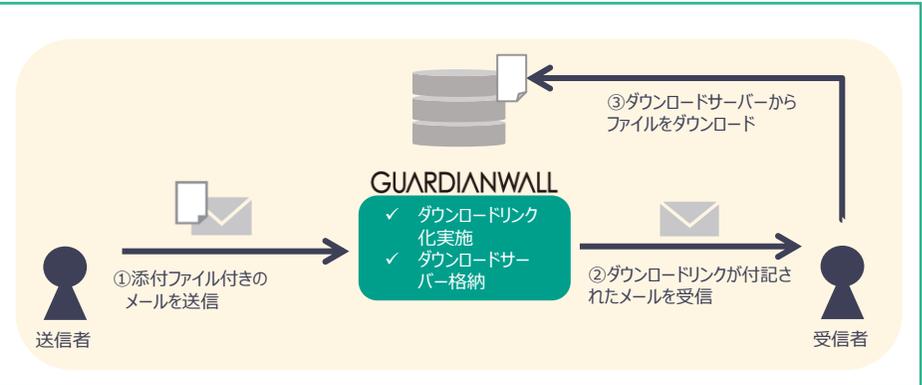
PPAP対策として、添付ファイルダウンロードリンク化を用いてセキュアなファイルの授受ができます。
また、宛先アドレスの強制Bcc変換などの誤送信対策機能も備えています。

使い方の例

添付ファイルダウンロードリンク化 を用いた対策

1. 外部への送信メールに添付されたファイルを分離
2. ファイルはダウンロードサーバーに格納、メールにはダウンロードリンクを記載して送付
3. 受信者はダウンロードリンクをクリックし添付ファイルをダウンロード

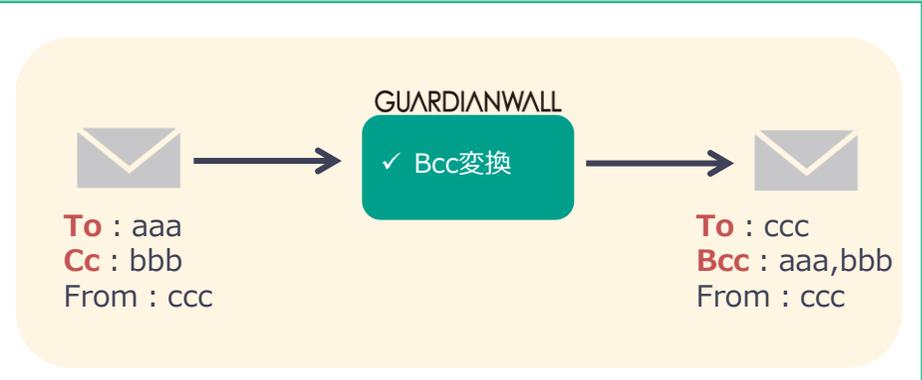
※従来のZIP暗号化を利用することも可能



Bcc変換機能 を用いた対策

1. メール一斉送信の際、To, Ccに設定されていた宛先をBccに変換してメールを送信
2. 宛先変換後のToにはFromを入れるように設定

※空白(Toが空欄)も設定可能



5-3.MailConvert on Cloud

アピールポイント

手軽でセキュアなファイル授受

対策前の課題

添付ファイルの誤送信対策を実施したいが、ZIP暗号化はセキュリティレベルや利便性の観点から利用したくない(**PPAP対策**)

MailConvertで解決

添付ファイルダウンロードリンク化機能により、メールとファイルを別経路でやり取りすることでセキュアなファイル授受を実現
万が一の誤送信の際も専用画面からファイルの公開/非公開、削除をすぐに実施可能

ZIP暗号化との併用

対策前の課題

添付ファイルダウンロードリンク化機能を利用したが、一方でダウンロードリンク付きのメールでのファイル授受を禁止しているやり取り先もある

MailConvertで解決

GUARDIANWALLならではの柔軟なポリシーを規定できるため、宛先や条件に応じて添付ファイルダウンロードリンク化とZIP暗号化の使い分けなどが可能

ソーシャルログイン対応

対策前の課題

添付ファイルダウンロードリンク化機能によってやり取り先(メール受信者)の負担が増えないか心配

MailConvertで解決

ダウンロード時の認証にソーシャルログイン(※)を採用することで、よりセキュアなファイル授受を実現するとともに、受信者側でのパスワードの授受やIDの管理等の実施の手間を軽減

※Microsoft 365アカウントまたはGoogleアカウントにてログインする方式
※ソーシャルログインの他、ワンタイムパスワード方式にも対応

導入効果

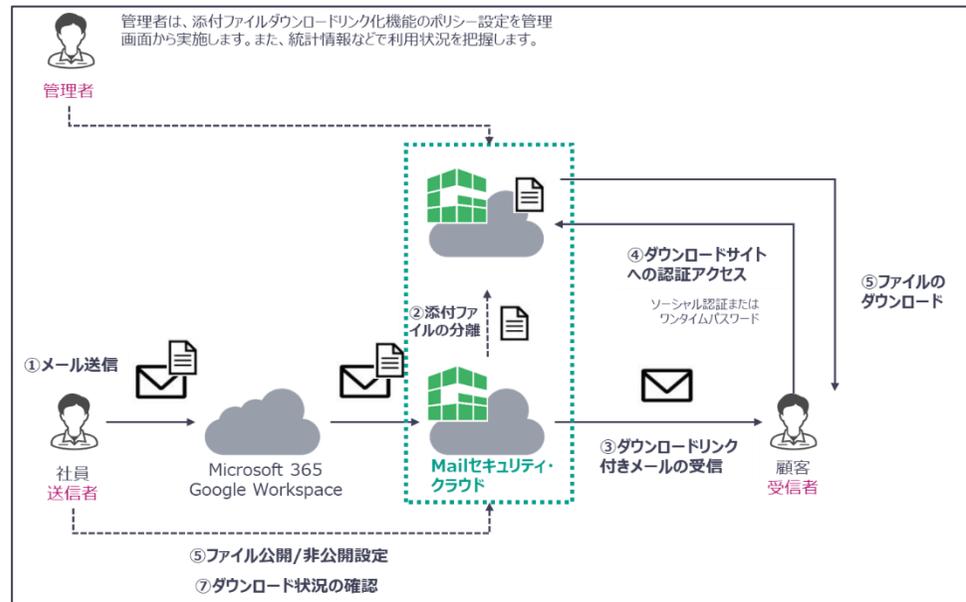
- ✓ 添付ファイルダウンロードリンク化機能により従来の方式に比べ**よりセキュアな誤送信対策の実現**
- ✓ 柔軟な条件設定によるお取引様への**安全配慮の実現**
- ✓ **送受信者の負担の軽減**や、**生産性の向上**

5-3.MailConvert on Cloud

添付ファイルダウンロードリンク化機能

ビジネスにて日々やり取りされるファイルの授受に際して、「メールに添付して送付する」という利便性や手軽さを損なわず、従来のZIP暗号化方式の代替手段としてセキュリティ強度の高い誤送信対策を実施することができます。

GUARDIANWALLのルールを設定することにより、宛先に応じてダウンロードリンク化の実施/非実施を規定したり、ZIP暗号化方式と組み合わせたりして使用するなど、実際の運用に応じてカスタマイズすることが可能です。



5-3.MailConvert on Cloud

■ 送信者の操作イメージ



本文 あなたが送信したメールの添付ファイルはリンク変換されました。ファイル公開設定を以下より確認してください。
[http://\[redacted\]/Test01/url_link_convert/publishing_settings/#sAZd427bfmGcfH7y0GinD5JfGmT0uT80uT8B1Rg0eJm0JfSF7fW0JfW0JfSFJfW0J81ARAW7x7D](http://[redacted]/Test01/url_link_convert/publishing_settings/#sAZd427bfmGcfH7y0GinD5JfGmT0uT80uT8B1Rg0eJm0JfSF7fW0JfW0JfSFJfW0J81ARAW7x7D)

----- URLリンク変換された宛先 (RCPT TO) -----
 <user01@test01.co.jp>
 <user02@test01.co.jp>
 <user03@test01.co.jp>

----- オリジナルメッセージヘッダー -----
 From: test_user <user01@test01.co.jp>
 To: user02@test01.co.jp,user01@test01.co.jp
 cc: user03@test01.co.jp
 Date: Mon, 21 Jun 2021 08:35:20 +0900
 Subject: From_user01-14

本文 本メールの添付ファイルはダウンロードサイトにアップロードされました。添付ファイルをダウンロードするには以下のURLをクリックしてください。
[http://\[redacted\]@mails/644ff92ddb954b669bf77b492267696d/](http://[redacted]@mails/644ff92ddb954b669bf77b492267696d/)
 (ダウンロード期限 2021/06/22)

test

添付ファイル公開設定

公開対象者 (2/4)

チェックボックス	アドレス	権限
<input checked="" type="checkbox"/>	user02@test01.co.jp	To
<input checked="" type="checkbox"/>	user03@test01.co.jp	Cc
<input checked="" type="checkbox"/>	user05@test01.co.jp	Cc
<input type="checkbox"/>	user04@test01.co.jp	Bcc

公開添付ファイル (2/3)

チェックボックス	ファイル名	ダウンロード日時	ダウンロードURL	操作
<input type="checkbox"/>		2021-06-03 09:35:14	user02@test01.co.jp	
<input type="checkbox"/>		2021-06-01 11:21:13	user02@test01.co.jp	
<input checked="" type="checkbox"/>	header_image.png	2021-06-01 11:13:35	user05@test01.co.jp	<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input checked="" type="checkbox"/> 削除
<input type="checkbox"/>		2021-05-26 13:21:50	user02@test01.co.jp	
<input type="checkbox"/>		2021-05-26 13:21:36	user04@test01.co.jp	
<input type="checkbox"/>	image.jpg	無し		<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input checked="" type="checkbox"/> 削除
<input type="checkbox"/>	写真之紙.pdf	2021-06-01 14:31:42	user02@test01.co.jp	<input checked="" type="checkbox"/> 取得 <input checked="" type="checkbox"/> 削除

- ①送信者が添付ファイル付きメールを送信
- ②MailConvert on Cloudよりメールが送付される
- ③メール内のリンクより公開設定画面にアクセス
- ④ファイルの公開設定やダウンロード回数などを設定

アカウント/パスワードなしで公開設定画面にログイン、チェックボックスなどで選択するだけ

GUARDIANWALL

添付ファイルダウンロードURLを受信したメールアドレスまたはアカウントでログインしてください。

メールアドレス:

ワンタイムパスワード取得

または

Microsoft アカウントでログイン

Google アカウントでログイン

© Canon Marketing Japan Inc. 2020

GUARDIANWALL

ダウンロードするファイルを選択

名前	サイズ	残りダウンロード回数	公開の終了
httpd-2.4.48.tar.gz	6.9 MB (7,154,385 バイト)	5	2021年7月15日0:00

© Canon Marketing Japan Inc. 2021

- ①受信者がダウンロードリンク付きのメールを受信
- ②リンクからダウンロードサイトにアクセス、ユーザー認証を実施
- ③ファイルを選択してダウンロード

Microsoft 365アカウントおよびGoogle Workspaceによるソーシャルログインに対応

5-3.MailConvert on Cloud

■ 管理者の操作イメージ

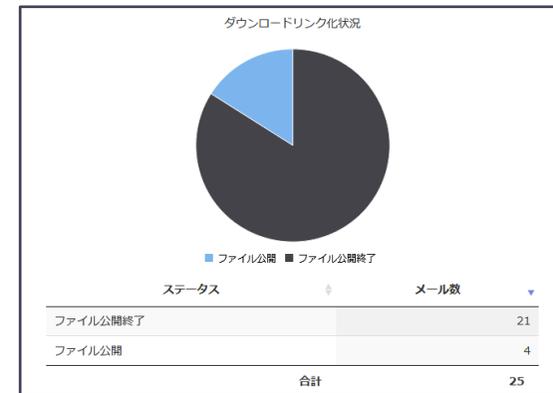


管理者

- ①添付ファイルダウンロードリンク化設定画面から通知メールの文言や各種初期値など、全般的な設定を規定する
- ②メール変換ルールで添付ファイルダウンロードリンク化の対象とするユーザーや条件を規定する
- ③必要に応じて統計から動作状況を確認する

添付ファイルダウンロードリンク化設定画面

レポート画面



メール変換ルール設定画面



添付ファイルダウンロードリンク化と添付ファイル暗号化(ZIP)の選択が可能

※レポートはプレミアムのみ確認いただけます。
 ※メール変換ルールの設定はプレミアムのみ実施いただけます。

5-3.MailConvert on Cloud

■ 添付ファイルダウンロードリンク化機能制限事項

- メーラーが使用する文字エンコード方法によっては、ダウンロードリンク化された添付ファイルにおいて半角カタカナを含む添付ファイル名が文字化けする場合があります。添付ファイルのデータ自体には影響はありません。ご了承ください。
- 1通のメールに対し、添付ファイルをダウンロードリンク化するためには以下の制限がございます。
 - ファイルサイズは25MBまで
 - ファイル数は100個まで制限を超えるファイルサイズやファイル数の場合、添付ファイルはダウンロードリンク化されずにエラーとなります。このとき、メールが配送できませんのでご注意ください。
- 添付された画像ファイル、スタイルシートファイルにContent-IDヘッダーが設定されている場合、HTMLパートへ埋め込まれたファイルとしてダウンロードリンク化除外の対象になります。メーラーによっては、HTMLメールに関わらず、通常の添付ファイルにContent-IDヘッダーを設定する場合がありますのでご注意ください。
- 本システムは、ダウンロードサイトにファイルを保存する際、ダウンロード許可ユーザーの認証情報として受信者のメールアドレスを利用し登録します。メールの宛先にメーリングリストが指定されていると、メーリングリストのアドレス展開前・展開後で、認証情報としての登録アドレスが変わり、受信者がご自身のメールアドレスでログインできない場合があります。メーリングリストをご利用される場合は、ご注意ください。なお、受信者がご自身のメールアドレスでログインできない場合は、添付ファイル公開設定画面からダウンロードサイトに登録されたメールアドレスを確認して受信者に伝えるようにしてください。
- 外部アドレス宛に送信したメールのみがダウンロードリンク化の対象です。内部アドレス宛に送信したメールと外部から受信したメールはダウンロードリンク化されません。
- 受信者向けに、ワンタイムパスワード通知メールが届かない場合がございます。
 - ・携帯キャリアメールアドレスで『なりすまし対策』など設定されている場合
 - ・受信側のメール環境にて、迷惑メール対策などを実施している場合
 - ・迷惑メールフォルダや個別作成フォルダなどに自動で振り分けている場合

5-3.MailConvert on Cloud

- 添付ファイルダウンロードリンク化機能制限事項
 - 送信メールの宛先に、添付ファイルダウンロードリンク化 もしくは 添付ファイルZIP暗号化の対象メールアドレスと非対象のメールアドレスの両方が含まれる場合には、すべての宛先に対して、ダウンロードリンク化 もしくは ZIP暗号化が適用されて送信されます。（MailConvert on Cloud ベーシックのみ）

5-4.MailArchive on Cloud

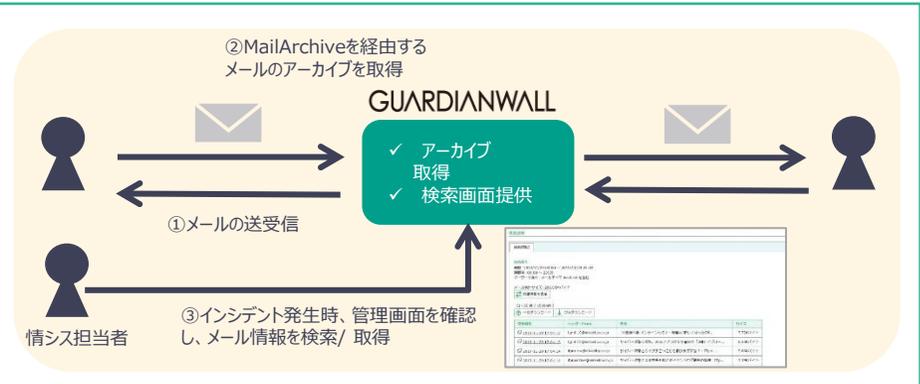
機能概要

日々送受信されるメールを取得し、法令や監査、社内規定などの要請に応じて素早く過去の情報を検索、抽出することができます。

使い方の例

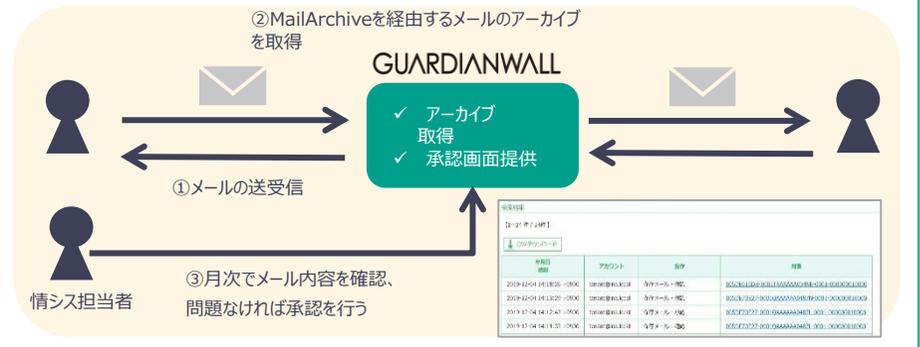
メールアーカイブ を用いた対策

1. 送受信されるメールを取得、保管
2. インシデント発生時に期間や時間、キーワードなど様々な要素から検索を実施し事後調査に備える
3. メールデータはemlやcsvで出力



メール監査機能 を用いた対策

1. 月次でメール内容や添付ファイルを確認
2. 問題がなければ承認ボタンを押し、「いつ」「誰が」承認したかを記録
3. 必要に応じてメールの操作ログを確認



5-4.MailArchive on Cloud

アピールポイント

高い検索性

対策前の課題

Microsoft 365で目的のメールがうまく検索できない
日時や時間などから検索したい

MailArchiveで解決

期間や時間帯、メール本文や添付ファイル名、添付ファイルの中身に対してのキーワード検索など様々な条件から検索することが可能

インシデント対応を補助

対策前の課題

インシデントが起こった場合や外部とのメールの確認など、事後調査のためにメールの保存をおこないたい

MailArchiveで解決

メール本文だけでなく添付ファイルやエンベロープ情報も保存可能

メール監査を補助

対策前の課題

不正なメールが送受信されていないか確認がしたい

MailArchiveで解決

メールデータを保管するだけでなく、事後承認を実施することで、日々の業務メールに不正がなかったか等正常性を確保することが可能

導入効果

- ✓ 期間やキーワード、メールサイズなどの条件を用いた**高度な検索機能**
- ✓ 過去メール参照を行うことで**インシデント調査**や、**データ復旧が可能**
- ✓ 事後承認機能による**後追いで**の**監査が可能**
- ✓ メールの利用状況・監査内容のレポート出力による**働き方の見直しが可能**

5-5.Mailセキュリティ・クラウド ベーシックのご紹介

Mailセキュリティ・クラウド プレミアムから更に中小企業でありがちな課題解決を目的として機能を厳選し、より簡単、使いやすくパッケージングした**ベーシックプラン**もご用意しました。



Mailセキュリティ・クラウド ベーシックはこんなお客様にお勧めです。

- Microsoft 365またはGoogle Workspaceをお使いの方
- 誤送信対策を実施したいが、何から始めたらよいか分からない方
- 誤送信対策、やってはいるが社員任せになってしまっている方
- なるべく**安価**に誤送信対策を始めたい方
- 情報システム部担当者がいない、または人員が少なく、**メールセキュリティに運用コストをかけられない方**

5-5.Mailセキュリティ・クラウド ベーシックのご紹介

本当に必要な機能のみを厳選！

GUARDIANWALLから、今メールセキュリティに特に必要な機能を抽出、パッケージしました

MailFilter on Cloud

遅延配送機能

送信先宛先制限

MailConvert on Cloud

ZIP暗号化機能

BCC変換機能

添付ファイルダウンロードリンク化機能

MailArchive on Cloud

全文検索機能

メール分析レポート

簡単設定可能なインターフェイスを実装！

GUARDIANWALLのインターフェイスを刷新、よりわかりやすい設定画面を実装しました

管理メニュー MailFilter

- フリーメールを禁止する [詳細](#)
- 特定アドレスを禁止する [詳細](#)
- 送信宛先利用制限から除外される送信者アドレスを指定する [詳細](#)

2. 添付ファイル送信利用制限

- すべてのファイルを禁止する [詳細](#)
- 特定のファイルを禁止する [詳細](#)
- 何もしない
- 添付ファイル送信利用制限から除外される送信者アドレスを指定する [詳細](#)

3. 自己監査設定

- 自己監査をセットする [詳細](#)
- 送信遅延をセットする [詳細](#)
- 何もしない
- 誤送信対策から除外される送信者アドレスを指定する [詳細](#)

5-6.プレミアム/ベーシック 機能比較

サービス	機能	プレミアム	ベーシック
MailFilter on Cloud	管理画面	GUARDIANWALLのフルメニュー	簡単UI・推奨機能
	メール遅延	○	○
	メール保留	○	×
	高度なフィルタリング（メール内容によるフィルタリング処理）	◎	×
	人事情報連携機能	○	×
	送信先宛先制限	○	○
	添付ファイル送信利用制限	○	○
	レポート出力（統計情報や操作ログの出力）	○	×
MailConvert on Cloud	管理画面	GUARDIANWALLのフルメニュー	簡単UI・推奨機能
	添付ファイルダウンロードリンク化	○	○
	暗号化除外（宛先を指定して除外・ホワイトリスト）	○	○
	暗号化除外（件名で特定文字列で除外）	○	○
	受信者への自動パスワード通知	○	○
	送信者自身でのパスワード送付	○	○
	AES256対応（強固な暗号化）	○	○
	強制BCC変換 ※複数ドメイン含むメールの送信事故を防ぐ	○	○
	パスワード通知案内文の編集	○	×
	固定パスワード設定	○	×
	高度なフィルタリング（メール内容により暗号化処理を制御）	◎	×
レポート出力（統計情報や操作ログの出力）	○	×	
MailArchive on Cloud	管理画面	GUARDIANWALLのフルメニュー	簡単UI・推奨機能
	全文検索	○	○
	メール一括ダウンロード	eml / csv にてダウンロード可能	eml / csv にてダウンロード可能
	当日分のメール検索	○	×
	レポート出力（統計情報や操作ログの出力）	○	メール分析レポートのみ可能

価格・構成例・動作環境・サポート

6-1. サービス利用料金(プレミアム)

■ ライセンスの種類と利用料金



■ サービス利用料金の特徴

- 初期費用 **¥0**
- 利用料金の **月額払い・年一括払い** の選択

※最低50ユーザー、10ユーザー単位のご購入となります。例)53ユーザーがご利用の場合は、60ユーザーとなります。

6-1. サービス利用料金(ベーシック)

■ ライセンスの種類と利用料金



■ サービス利用料金の特徴

- 初期費用 **¥0**
- 利用料金の **月額払い・年一括払い** の選択

※最低10ユーザー、10ユーザー単位のご購入となります。例)53ユーザーがご利用の場合は、60ユーザーとなります。

6-2.対象ユーザー数とカウント方法について

■ 課金対象ユーザー数の定義

本サービスの課金対象となるユーザー数は

Microsoft 365 または **Google Workspace**のメールを利用する社員数となります

※ Microsoft 365やGoogle Workspaceのメールアカウントがなくても、SMTPリレーにより弊社サーバーを経由する場合はユーザー数にカウントします。

例)A社の場合

社員数：800名(Microsoft 365 or Google Workspaceを利用する社員数：800名)

協力社員数：60名(Microsoft 365 or Google Workspaceを利用する社員数：30名)

上記の場合、

課金対象ユーザー数：830ユーザー (800+30)

※ 以下の条件の場合は、課金対象のユーザー数は、上記と異なります。

<条件>

メールサーバー側の設定で、本サービスの利用者だけを振り向けることが可能な場合

<課金対象ユーザー数>

課金対象ユーザー数は、経路設定をした本サービスを利用するメールアドレス数となります

6-3. 複数年のアーカイブ保管について

複数年のアーカイブ保管の対応のため、「アーカイブ保管サービス」をご用意しています。

※MailArchive on Cloudのアーカイブ保存期間は1年間となっております。1年を超えたアーカイブは順次削除されますため、複数年のアーカイブ保管につきましては、「アーカイブ保管サービス」をご利用ください。

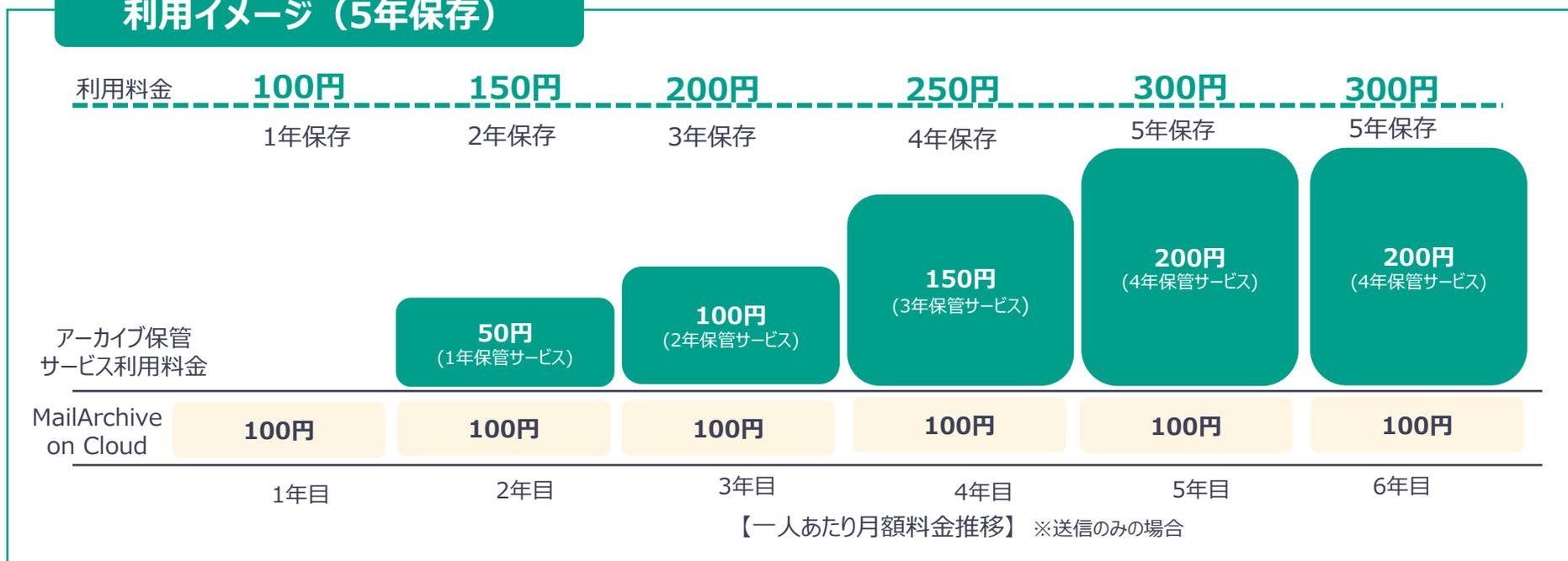
保存期間：最大5年

(MailArchive on Cloud 1年 + アーカイブ保管サービス 最大4年)

※年ごとの一人あたり増額利用料金(定価)

送信：50円
受信：50円
O365ユーザー用ジャーナル：100円

利用イメージ（5年保存）



- ・「MailArchive on Cloud」の閲覧先URLと「メールアーカイブ保管サービス」の閲覧先URLは異なります。
- ・アーカイブ保管サービスの特性上、閲覧先URLが複数になる可能性があります。
- ・アーカイブ保管サービスには、メールアーカイブの他にメールログ / メール操作ログ / 操作ログがご契約年数分保管されます。

6-4.ご利用までの流れ

Mailセキュリティ・クラウドをご利用いただくまでの流れは以下のようになります。



お客様 作業概要

- 申込書の起票
 - 申込責任者
 - 利用サービス
 - 利用ユーザー数
 - ドメイン名
- サービス登録完了書確認
- 導入関連資料ダウンロード
- 設定内容確認
- SPFレコードの追加
- メール送信先の変更
- MXレコードの変更
- ※設定作業は、サービス登録完了書受領後をお願いします。
- ルール設定
- アドレス追加削除
- システム管理者変更
- サービス正常開始を確認

作業に 必要な書類

- サービス申込書
- 約款
- 機能説明書
- サービス登録完了書
- スタートアップガイド
- ユーザー運用ガイド
- マニュアル

6-5.動作環境

クラウドサービスをご利用いただくためには、以下の条件を満たした動作環境が必要になります

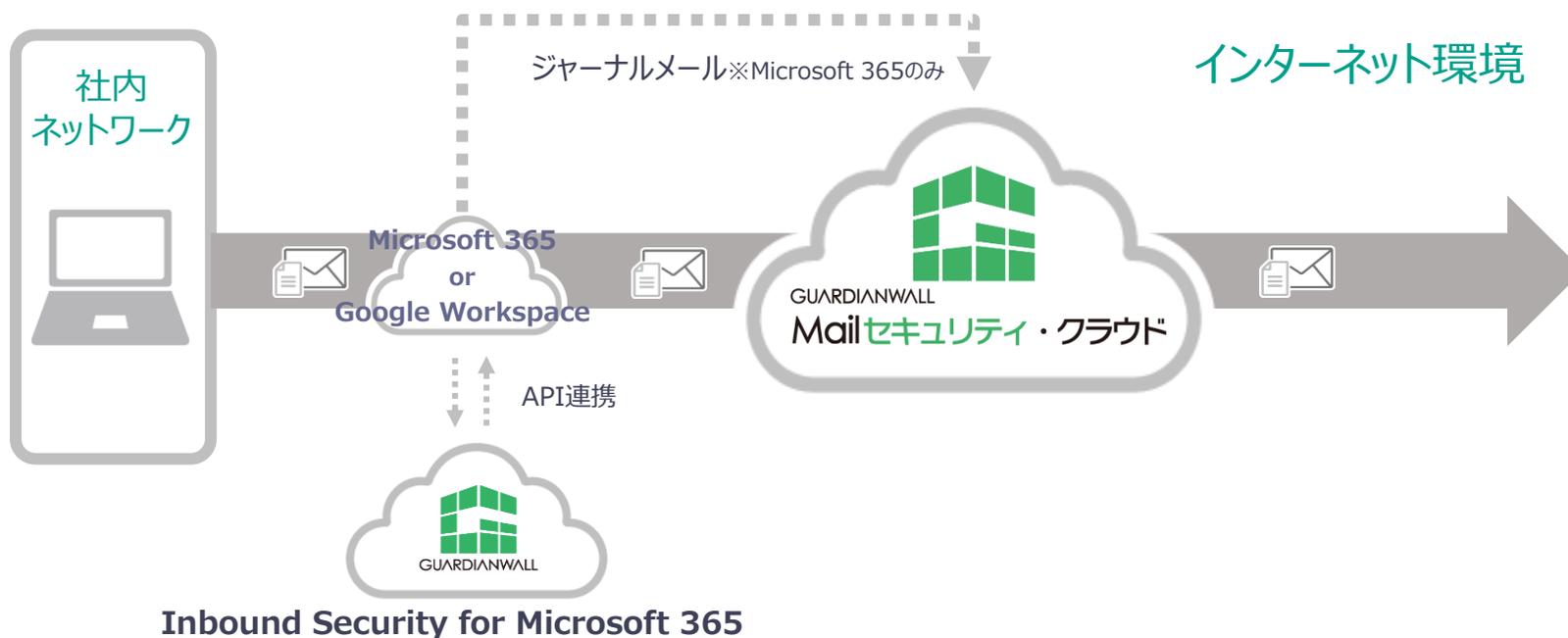
項目	条件
OS	Windows 及び Mac ※Linuxはサービス対象外となります
ブラウザ	Google Chrome Microsoft Edge
対応クラウド メールサーバー	Microsoft 365 Google Workspace
ドメイン	独自ドメインのみ対応

6-6.構成例

Microsoft 365もしくはGoogle Workspaceのメール送信先をMailセキュリティ・クラウドに指定いただくことでメールの経路を変更します。

利用されるサービスによっては受信メールの経路も変更していただく必要があります。

詳細は別資料環境調査票をご参照ください。



6-7.サポート内容

サービス利用方法のお問い合わせ

対応時間：平日 9:00～17:00（土曜・日曜・祝日及び弊社休業日を除く）
お問い合わせ方法：メール / Webフォーム

障害発生時の通知方法

Webにて公開

URL：https://security-support.canon-its.jp/?site_domain=gwc

メンテナンス通知方法

点検保守等の計画的なメンテナンスは、2週間前にWebで公開
※緊急対応が必要な場合を除く

6-8. Mailセキュリティ・クラウド制限事項

- 「Microsoft 365」または「Google Workspace」をご利用のお客様に限ります。その他のメールサーバーをご利用の場合は、本サービスをご利用いただけません。
- 本サービスではご利用いただいているメールアドレスのドメインを登録する必要があります。
※登録可能なドメインは独自ドメインとなります。
「XXX.onmicrosoft.com」や「gmail.com」などはご登録いただけません。
- DNSへのSPFレコードおよびMXレコードのご登録が必要です。
※SPFレコードのご登録は必須です。
MXレコードの登録については MailFilter on Cloud または MailArchive on Cloud ご契約時に必要になる場合があります。
- 「Microsoft 365」または「Google Workspace」にてメールの経路変更が必要です。ご提供しますスタートアップガイドの手順に沿って変更を実施してください。
- メール送受信時のサイズは25MBを上限としております。それ以上のサイズのメールを送信してもエラーとなり送信できませんのでご注意ください。
※一般的にメール送信時にはメールデータがエンコードされ、約1.4倍サイズが増加します。そのため、最大25MBのサイズ制限に対して送受信可能なメールクライアントの表示上メールサイズは、約17MB以下になります。
- Microsoft 365やGoogle Workspaceにてメールの自動転送機能を実施された場合、メールがループし、大量のメール送受信が発生する可能性があるため、利用されないようお願いいたします。
- 宛先数(TO,CC,BCCフィールド計)50件を超えたメールを送信された場合は、自動的にメールが分割されて送信されます。そのため、パスワード通知メールや配送遅延の通知メールも分割されたメールごと届きます。パスワードの連絡は宛先毎に実施いただくようお願いいたします。

6-8. Mailセキュリティ・クラウド制限事項

- 以下の機能を利用した場合、メール本文や添付ファイルのチェックが正常におこなえず、ルールにマッチしない、アーカイブの閲覧不可が発生するため、利用されないようお願いいたします。
 - デジタル署名 (S/MIME 署名)
 - S/MIME 暗号化
 - Microsoft 365 メッセージの暗号化 (Information Rights Management)
 - Gmail のデータ損失防止 (DLP)
- 突如大量のメールを受信した場合に、Microsoft 365のIPスロットリングによって、メールの受信が止まる可能性があります。そのため一定の期間、徐々にメール受信量を増加させるIPウォームアップの実施をお願いする場合がございます。
- 「Microsoft 365」または「Google Workspace」の仕様として、特定条件のメールが、複数のメールに分かれて送信される場合があります。
本サービスでは、メール1通ごとにメールの遅延/保留、添付ファイルダウンロードリンク化、添付ファイルZIP暗号化のパスワード発行をおこなうため、複数回にわたり遅延/保留解除、ダウンロードリンク化通知、パスワード通知が発生する可能性があります。
また、Microsoft 365環境から送信したメールをアーカイブする場合も、宛先に含まれているメールアドレスの宛先件数分に分かれてアーカイブされる場合があります。
- アーカイブ保管サービス・オプションをご利用いただく場合、年度ごとに検索/閲覧するインターフェイス(WEB管理画面URL)が異なります。
メールの受信日時によってWEB管理画面URLが変わりますのでご注意ください。
- Microsoft 365側の仕様として、ジャーナルメールが複数のメールに分かれて配信される場合があります。複数のメールに分かれたジャーナルメールをGUARDIANWALLでアーカイブし検索した場合、同じ内容のメールが複数検索される可能性があります。(アーカイブ対象ファイルがジャーナルメールの場合のみ)

7. 問い合わせ先

GUARDIANWALL Mailセキュリティに関する
お問い合わせは以下のあて先へ

キヤノンマーケティングジャパン株式会社
セキュリティソリューション企画部

guardian-info@canon-mj.co.jp

本資料に記載された内容は、予告なく変更される場合がございますので、あらかじめご了承ください
Windows, Microsoft Edge, Microsoft 365, Outlook, Active Directoryは、
米国Microsoft Corporationの米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です
本書内のマイクロソフト製品のスクリーンショット、アイコンについては、マイクロソフトの許諾を得て使用しています
記載されている会社名及び商品名は、それぞれ各社の登録商標または商標です。本データ内の文章・画像・図版の著作権については
それぞれの著者に帰属します

Appendix

8.その他機能の追加

■ 分割メールの一括操作

- 分割されて送信されてくるメールを一括で 承認や保留解除、公開設定等できるようになりました。
※メールのアーカイブ、各種通知メールの送信は分割されたメールごとの実施されます。

■ ダウンロードサイトの多言語対応

- 今まではダウンロードサイトは日本語のみでしたが、英語でも表示できるようになりました。
ブラウザの言語設定により自動で適した言語のページを表示します。

■ 添付ファイルサイズ検索機能追加

- メールログ閲覧画面において添付ファイルサイズでの検索ができるようになりました。
またメールログ閲覧画面、メール全文検索画面にて添付ファイルサイズが表示されるようになりました。